

授業科目	人生と哲学				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	NU10410J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	高木 駿							
授業概要	<p>「Xとは何か？」という問いを探究する学問が哲学です。考える学問です。伝統的には、「真理とは何か？」や「善とは何か?」、「美とは何か?」といった問いが探究されてきました。この中でも、この授業は「善」の問いを扱います。この問いの探究は「倫理学」としても知られていますので、高校で倫理を勉強した人には親しみやすいかもしれません。「善」や「倫理」と聞くとなんとも仰々しい感じがしますね。ただ、善や倫理を考えることは、私たちがどのように生きればいいのかを考えることでもあって、実は身近だし、生きるのに役立つ場合もあります。</p> <p>ということで、この授業のテーマは、「善とは何か?」、「倫理とは何か?」です。それを探究をするにあたり、古代から現代までのさまざまな哲学者・思想家に登場してもらい、その人たちの理論の助けを借りながら考えていきます。なので、みなさんはそれなりに覚えることがあります。一番重要なのは自分で考えることです。先人の知識や考え方に触れて、考え方のヴァリエーションを一緒に増やしていきましょう。</p> <p>この授業ではディスカッションやグループワークを行う場合があります。また、授業中の質問に Web アプリを使用しますのでインターネットに接続できる端末(スマホやタブレット、ノートパソコン)を持参できることが望ましいです。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一定の哲学的・倫理的知識の獲得 2. 哲学的・倫理的課題について論理的な思考 3. 自分の考えや判断の適切な表現 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	50	50					100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
哲学的・倫理的知識を十分に理解したうえで、多様な哲学的・倫理的課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を適切な方法で表現する力を身につけることができる。				哲学的・倫理的知識を一定程度理解したうえで、哲学的・倫理的課題について論理的に思考し、自分の考えや判断を表現する力を身につけることができる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	イントロダクション: 授業内容、進行、成績などについて	講義	なし	0
2	【基礎編】哲学・倫理学って何？	講義	該当部分の復習	40
3	【基礎編】義務論って何？: (カント)	講義	該当部分の復習	40
4	【基礎編】功利主義って何？: (ベンタム、ミル)	講義	該当部分の復習	40
5	【基礎編】徳倫理学って何？: (アリストテレス、マッキンタイア)	講義	該当部分の復習	40
6	【基礎編】メタ倫理学って何？: (ヒューム、ムア)	講義	該当部分の復習	40
7	確認テストと振り返り: 前半の確認のための確認テスト(達成度評価「小テスト」に該当)と質問への応答、前半のまとめ	講義、小テスト	該当部分の復習	40
8	【応用編】討議倫理学って何？: (ハーバーマス)	講義	該当部分の復習	40
9	【応用編】生命医療倫理学って何？①: (命の始まり)	講義	該当部分の復習	40
10	【応用編】生命医療倫理学って何？②: (命の終わり)	講義	該当部分の復習	40
11	【応用編】環境倫理学って何？: (キャリコット、ネス)	講義	該当部分の復習	40
12	【応用編】動物倫理学って何？: (シンガー、レーガン)	講義	該当部分の復習	40
13	【応用編】ケアの倫理学って何？: (ギリガン、キテイ)	講義	該当部分の復習	40
14	【応用編】情報倫理学って何？: (公共性・公開性)	講義	該当部分の復習	40
15	振り返り 質問への応答、後半のまとめ、試験への準備	講義	該当部分の復習	40
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	とくにありません。興味がある人は、高校の倫理の教科書の西洋哲学の部分を見ておいてもいいと思います。			
テキスト	とくにありません。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に適宜紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業に出席してどんなことを覚えたのか、考えたのかどこかにメモして、次の授業の際にはそれを見て記憶を呼び出しましょう。毎回授業の冒頭では振り返りもしますので、継続して考えられるようにしましょう。考えることは楽しいことですが、辛いことでもあつたります。なので、一緒に考えると楽になります。一緒にいろいろ考えてみましょう。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	小テスト、試験のいずれも全て選択式です。小テストについては第9回に、試験については成績発表後に、解答と評価点分布図を開示します。			

